

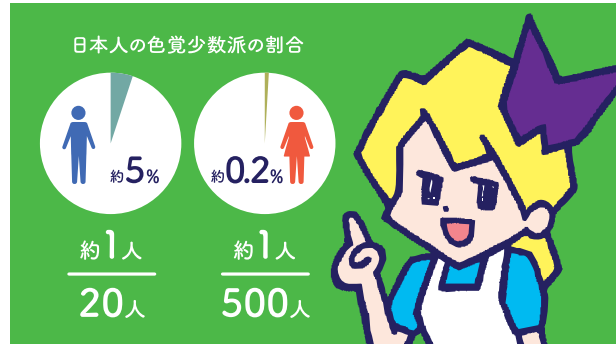
フシギの色の国で起こる、
色の見え方についての
不思議なおはなし。



人種や暮らす環境などでも色の見え方が異なる



日本での色覚少数派の割合や少数派について



ゲーム感覚で「見え方の多様性」が知れるコンテンツ



QUESTION.1

友達のレッグはどの扉に入って行った？



QUESTION.2

散らかった机の上にある
〇〇色の鍵を探せ！



QUESTION.3

ダイヤルロックの4つの
番号を読み取れ！



QUESTION.4

あれあれ？どこかが徐々に
変わってるぞ！

フシギの色の国のシンボルと、諦めなくても良い世界



一般的な虹とは異なる「不思議な虹」。違って見えている人達がいる当然であることの認知と受容、人とは違う自分が好きな自分だけの色、そういったものを大切にしたいという願いを不思議な虹に込めました。この虹がフシギの色の国のシンボル(象徴)と捉えてもらえれば嬉しいです。



少数派には、多数派のように見える補正レンズ。多数派には少数派の見え方できる体験レンズというのがあるから、諦めなくて大丈夫だよ！

「フシギの色の国のアリスちゃん」は、自分自身が見ている色というものを実はとても不思議なものであるということテーマにしています。人によって見え方が違う話から始まり、色に関するゲームを通して自分がどう見えているのかや、人はどんな見え方をしているのかに気付くことで、「見え方の多様性」を理解してもらうことを目的とし製作しました。このアニメ動画を見ることで、「色覚少数派の方が困ること」や「困る人が少しでも減るような色使い」、また「みんながそれぞれの見え方を受け止められる社会について」など、みんなでたくさん話し合える、キッカケづくりとなればと思います。